

“伝える”ことを通じて、
多様で豊かな
社会づくりに貢献したい。

テレビ東京グループは、「経済報道・健全なエンターテインメント・アニメ」などの番組、コンテンツを中心に、「頑張る人や企業」「人の絆、家族の絆」「地域そのものの魅力」「多様な文化の“芽”を育てる」といったことを大切にしながら個性と独自性を培ってまいりました。これからも“テレ東DNA”を力の源泉に番組・コンテンツづくりにまい進し、豊かな社会の実現と文化の創造につなげてまいります。

CONTENTS

トップメッセージ	02
特集 石川一郎、語る。 「今こそ発動！ 逆境に強いテレ東精神」	03
テレビ東京グループ 事業報告	07
2020年度上期 業績報告	15
CSRレポート	17
テレビ東京グループ・TXNネットワーク	18

テレビ東京グループは、皆様に豊かな時間をお届けするために
挑戦を続けてまいります。



株式会社テレビ東京ホールディングス
代表取締役社長

石川 一郎

皆様におかれましては、平素よりテレビ東京グループに対して格別のご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

2020年度上期は、新型コロナウイルスの感染拡大による外出自粛要請などで国内の経済活動が停滞したほか、世界規模で人の交流や物流が止まるなど、経済が大きな打撃を受けました。テレビ広告市況にも影響が出ています。

テレビ東京グループの連結売上高は前年同期比で10.1%減と落ち込みました。その一方、番組制作の制限により営業費用が抑えられたことや巣ごもり需要をとらえたグループの通販事業やBS放送事業での増益、またグループ全体でコストコントロールに努めたことなどにより、減収増益となりました。

中間配当につきましては、前年と同じく1株につき15円とさせていただくことをご報告いたします。

放送を取り巻く環境は、新型コロナが後押しした生活スタイルの変化やテクノロジーの進化を受けて、今年、大きく変貌しています。新型コロナで番組制作の制約を受ける厳しい環境下ではありましたが、制作現場はさまざまな工夫をこらして放送に臨むとともに、次代のコンテンツ制作に向けて挑戦を続け、その成果が芽を出しつつあります。

6月には、池袋のLIVEエンターテインメント施設「Mixalive TOKYO (ミクスライブ東京)」を発信基地として、タレントや番組プロデューサーが出演するライブ配信イベント

「テレ東無観客フェス2020」を開催し、チケット1万8000枚を売り上げるなど多くの方にご視聴いただきました。この秋にもオンラインイベントとして「テレ東文化祭」を展開しました。

アニメ事業では、中国で展開している「NARUTO」「BORUTO」のSNSゲームが、現地の巣ごもり需要を背景に好調でした。アニメ事業は、今後、中国だけでなく、アジア全般、中東、北米を中心として海外展開を強化していきます。

制作局にこの春に設置した「クリエイティブビジネス制作チーム」は、配信オリジナルのコンテンツも制作しているほか、広告主様からのご要望に機動的に対応した新たな企画など、放送番組以外の分野でも実績を積み重ねてきています。

私どもは「逆境こそ変革のチャンス」ととらえ、新たな可能性、独自性のあるコンテンツを追求し、放送、配信、イベントとあらゆる機会を通して豊かな時間を皆様にお届けしてまいります。

引き続き変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。